

#18 #19 #190

# Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



## Race Report



BMW & MINI  
Racing



## BMW & MINI Racing 2022 Series Round-5 / SUZUKA

[www.brp.gr.com](http://www.brp.gr.com)

**#18 #19 #190****Birth Racing Project**

Press release - 2022 SEASON



今年も早いもので最終戦をチームのホームコースである鈴鹿で迎えました。

2022年12月10日～11日開催の最終戦鈴鹿にはシーズンエントリーをしているBMW M2CS 18号車奥村 浩一選手とMINI JCW 19号車木村建登選手とMINIJCW190号車恩塚一将の3台が参戦致しました。冬の開催となりましたが天候は晴天に恵まれJCW19号車はシリーズチャンピオンを獲得し、M2CS18号車はシリーズ3位を獲得で2022年シーズンを終了しました。

**【BMW&MINI Racing2022 Round.5鈴鹿 第9戦】**

BMW M2CSクラス	18号車	奥村 浩一選手	予選3位	／	決勝3位
MINI JCWクラス	19号車	木村 建登選手	予選2位	／	決勝2位
MINI CPSクラス	190号車	恩塚 一将選手	予選5位	／	決勝4位

**【BMW&MINI Racing2022 Round.5鈴鹿 第10戦】**

BMW M2CSクラス	18号車	奥村 浩一選手	予選3位	／	決勝3位
MINI JCWクラス	19号車	木村 建登選手	予選2位	／	決勝2位
MINI CPSクラス	190号車	恩塚 一将選手	予選5位	／	決勝3位

BMW M2CSクラスの奥村浩一選手は、前戦岡山ラウンドでは歯車が合わず予選・決勝共に苦戦を強いられて、下位に沈んでしまいました。岡山戦から急激にライバルが速さを増しており、鈴鹿戦も苦戦が予想されていましたが、事前のテスト等を積極的に取り組みましたが、そのギャップを埋めきる事が出来ずに、2戦とも決勝レースを3位で終えました。

JCWクラス19号車の木村建登選手は、この鈴鹿戦からパドルミッションと新型エアロを搭載したEVO車両を投入して最終戦にシリーズチャンピオンを賭けて挑みました。ライバルの巧みなレース運びに翻弄されながらも2戦とも2位を獲得してJCWシリーズチャンピオンを獲得しました。

CPSクラス190号車の恩塚一将選手は、3戦目のMINIでのレースとなりましたが、まだまだMINIの特性に慣れ切る事ができずに苦戦しますが、第10戦決勝レースではライバルとのバトルを魅せ3位を獲得し、次につながるレースを展開しました。

今年はBRPから3台のマシンを投入したBMR2022ですが、無事にシーズンを終えた事にほっとしております。BRPとして初めてのBMWのレーシングカーであるM2CSでテスト参戦し、JCWでは2019年に続くシリーズチャンピオンを獲得する事ができました。来季も引き続き参戦を計画しておりますので、皆様引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。





**BIRTH RACING PROJECT**  
[www.brp.gr.com](http://www.brp.gr.com)